

白十字病院 だより

2024. 秋号 Vol.11



白十字病院 1階職員用食堂

巻頭特集

整形外科 ～患者さん一人一人のニーズに合った最適な治療を提供～

TOPIC

“食は医なり” 食べることに関するプロフェッショナル

～365日休むことなく病院食を提供。栄養指導・栄養管理など多方面で活躍～

さまざまな分野で活躍する看護のスペシャリスト

～さらなる専門性と幅広いキャリアパスを切り開く看護師たち～

スタッフのお気に入り・仕事
わたしたちの町のホームドクター
地域貢献推進からのお知らせ

詳しい病院情報ホームページはこちら

<https://www.fukuoka.hakujujikai.or.jp/>





旬のものをいただく大切さ

食欲の秋です！美味しい旬の物がたくさん！
職員用食堂「リリポン」では、「レストラン」ではなく「フードホール」として
食事の提供だけでなく、食に関することを発信しています。

旬のものを食べることは、季節に対応した体作りをするには大切なことです。「秋ナスは嫁に食わずな」と言うことわざがありますが、「美味しいから憎たらしい嫁に食べさせるのがもったいない」と言う意味と、「夏野菜である茄子で体を冷やすと流産などの心配があるため」とも言われています。昔から日本人は旬のものをうまく取り入れて生活してきました。四季がある日本だからこそ、たくさんの旬の食材に恵まれ、肌で季節を感じるだけでなく味覚でも楽しめるのです。リリポンでも職員の皆様の健康づくりのために季節ごとに旬を感じる献立作りをするように心がけています。また日本の旬の食材だけではなく、世界各国のご当地グルメや食材を使って各国の味覚と雰囲気を感じてもらえるように色々なフェアーを開催しています。またSDGsに貢献できるTABLE FOR TWOプログラム「FTランチ」※(指定のメニュー一食の注文につき、発展途上国に20円寄付される)に賛同し、食を通じた支援を行っています。そのほか地域貢献及び交流を深めるために、昨年度より「いしまるしえ」で夏休み期間を利用して衛生教育と食事の提供や冬にはクリスマスケーキ作り体験などを実施しており、院内だけではなく地域



10月ランチ・南瓜グラタン



レストラン運営課 課長 森澤 亮 RYO MORISAWA

に向けても食に関することを発信しています。コロナの影響で職員の皆様には黙食をお願いしているため「食」に大切なコミュニケーションに制限がかかってしまいがち「食」を十分に楽しんで貰えないのが気がかりです。今後は少しでも皆様に「食」「旬」を楽しんで貰えるように色々な取り組みを行ってまいりますのでよろしくお願いたします。



白十字病院 脳・血管内科
入江 克実
(白十字病院 寄稿文)

もの忘れ外来のちよつと怖い話

令和の米騒動で、スーパーの売場からお米がなくなったのには驚いた。昨年が不作だったからだとか、インバウンドが増えたからだとか、騒がれているが本当の理由はわからない。今時、お米を買占める人はなからうが、つい不安で買ってしまふ心情が後押ししているかも知れない。カニ穴のあいた炊き立ての御飯の香りは、食欲をそそる代えがたいものである。

族が心配され、患者さんと来院されるのがたまにある。余り喋りたくなさそうな患者さんに、じっくり聞いてみると「御飯に虫がのつて動いているので怖い」との話。それは実際にコクゾウムシが湧いている訳ではなく、いわゆる幻視である。何とか食が進むようにというご家族の気持ちだが、仇となってしまったかも知れない。レビー小体型認知症では、こういった存在しないもの(人・動物・虫など)が見える幻視を訴える患者さんが多い。一般的なアルツハイマー型認知症の症状とはやや異なる。介護をしていて困った時は、追い払う演技

をする、見間違えているものを除去する、といった対応でうまくいくことがある。(「認知症ちえのわ net」幻覚・妄想の集計をみる <https://chienowa-net.com/>)
レビー小体型認知症はお薬の使い方も違うので、幻視に気付いたら、かかりつけのクリニックへ相談していただきたい。福岡市には、認知症相談医の研修を受けている医師がたくさんいます。

もの忘れ外来

～老いに寄り添う医療を目指します～

当院では2007年に「もの忘れ外来」を開設し、認知症の早期発見・早期介入を推進しています。認知機能検査や頭部MRIなどを実施し、必要に応じて脳血流SPECTやDATスキャンを追加することで、より精密な診断が可能です。検査結果をもとに、薬物療法や介護保険の活用による進行予防の提案をおこないます。

- もの忘れ外来の役割**
- 認知症と早期発見と診断
 - 治療方針の決定
 - 認知症症状への対応について相談・指導
 - 介護保険についての説明とサービス利用の提案
 - かかりつけ医との連携による継続診療

予約制

◆◆ご予約◆◆
紹介状をお持ちのうえ、下記コールセンターにてご予約ください

フリーダイヤル 0120-19-8912
いく ほくじゅうじ
(月曜～金曜/8:30～17:00)



必ず患者さんのことをよくご存じの御家族と一緒に来院してください。また、介護保険証やお薬手帳・血圧手帳などお持ちの方はご持参ください。



患者さん一人一人のニーズに合った ベストな治療を提供

患者さんの症状やライフスタイルに合わせ、
最新の技術と多様な治療法で最適な医療を提供します。

当科は地域医療支援病院の重要な役割の一つである救急医療、特に骨折や脱臼、その他の軟部組織損傷など外傷に関連した症例の治療を担当させていただいています。整形外科の治療法には、大きく分けて手術療法と保存療法（手術をしない方法）がありますが、特に高齢者の大腿骨近位部骨折など骨粗鬆症を背景とした骨折は早期の手術療法が望ましいとされています。当院では麻酔科や他科の先生方、多職種と連携し、早期手術、早期離床を行い、様々な合併症予防に努めています。術後は関連施設である白十字リハビリテーション病院に転院していただき、早期の社会復帰を目指しリハビリテーションを継続し、自宅退院を目指します。白十字会は自宅退院が困難な方、在宅復帰が心配な方には在宅型老人ホームや退院後の訪問、通所リハなどの在宅サービスも充実しており、全人的な医療サービスを提供することができます。

また外傷症例だけでなく、整形外科を受診される方は若年者から高齢者まで多岐にわたります。特に高齢化が進む昨今では腰痛や肩、膝痛など変性疾患でお困りの方が多く、更に健康志向の高まりからスポーツ障害も増えています。当科は肩関節専門外来、膝関節・股関節専門外来を設けており、専門外来を充実させ、患者さんの病態に応じ、手術治療も

積極的に取り組んでいます。整形外科の治療は手術療法だけでなく保存療法も重要です。手術を希望されない方、早く仕事復帰がしたい方、手術したい方、とりあえず病気のことを知りたい方など、患者さんの思いや社会背景も様々です。患者さん一人一人のニーズに合ったベストな治療を提供できるように正しい情報を提供し、選択していただくことを心がけています。長年の膝痛や肩痛などお悩みの方だけでなく、スポーツ外傷など整形外科全般に対しても診療を行っております。お困りの方がおられましたら、まずはかかりつけ医にご相談ください。



整形外科
部長

小林 知弘
TOMOHIRO KOBAYASHI

多様なニーズに応えるべく、専門外来を開設

肩関節や膝関節、股関節など、それぞれの部位に精通した専門医が診療を行い、的確な診断と治療法を提供します。個々の症状に応じた専門的なアプローチにより、早期回復と生活の質向上を目指します。

肩関節専門外来

当科では、肩の痛みや可動域制限などの症状に悩む患者さんのために、肩関節に特化した「肩関節専門外来」を設けています。

毎週火曜日に福岡大学筑紫病院教授伊崎輝昌先生（非常勤医師）が診療を担当しています。伊崎先生は、肩関節疾患の治療において豊富な経験と高い専門性をお持ちです。

肩関節は、日常的に大きな負荷がかかる部位であり、症状を放置すると、日常生活に大きな支障を生じます。

だけでなく、治療がより複雑になる可能性もあります。

当院の肩関節専門外来では、五十肩（肩関節周囲炎）、肩腱板断裂、脱臼、変形性肩関節症など、肩に関するさまざまな疾患に対して、正確な診断を行い、保存療法から手術療法まで幅広い治療オプションを提供しています。また、術後のリハビリテーションも含む総合的なサポートにより、患者さんの早期回復と日常生活への復帰を目指します。

膝関節・股関節専門外来

さらに当科は、膝関節と股関節に特化した「膝関節・股関節専門外来」を設けています。膝関節や股関節は、日常生活や運動において重要な役割を果たす一方で、痛みや機能障害が発生しやすい部位です。当外来では、これらの部位に特化した専門医が、最新の技術と経験を活かして、患者さん一人ひとりに最適な治療を提供しています。

膝関節専門外来では、変形性膝関節症や半月板損傷、靭帯損傷など、多様な膝の疾患に対応しています。症状に

応じて、保存療法から手術療法まで幅広い治療法を用意し、専門的な診断と適切な治療を行います。

股関節専門外来では、主に変形性股関節症を中心に詳細な診断と個別の治療計画を立て、必要に応じて保存療法や手術療法を提供します。リハビリテーションも含め、患者さんの生活の質を向上させるサポートを行います。

膝や股関節の痛みでお困りの方は、ぜひ白十字病院の専門外来をご利用ください。専門医が最新の医療技術と個別対応で、皆さまの健康をしっかりとサポートします。



- 1 関節鏡手術
- 2 リパース型人工肩関節置換術
- 3 人工骨頭挿入術
- 4 烏口鎖骨靭帯形成術

◆毎週火曜日（午前）
※紹介状をお持ちのうえ、
コールセンターにてご予約ください



- 1 人工股関節置換術
- 2 人工膝関節置換術
- 3 高位脛骨骨切り術

◆毎週水曜日（午前）
※紹介状をお持ちのうえ、
コールセンターにて
ご予約ください

～さらなる専門性と幅広いキャリアパスを切り開く看護師たち～

さまざまな分野で活躍する看護のスペシャリスト

専門看護師は高度な専門知識で看護実践を行い、認定看護師は特定分野の技術に特化したケアを提供します

看護師は、医療現場において患者さんのケアを担う重要な役割を果たしています。その中でも高度な知識と技術を持ち、特定の分野で活躍する看護のスペシャリストがいます。各分野で活躍し、白十字病院の看護を支えています。

専門看護師とは

Certified Nurse Specialist

看護師として5年以上の実験経験を持ち、看護系大学院で修士課程を修了したあと認定審査に合格することで取得できる資格です。5年毎に資格の更新が必要です。患者・家族に起きている問題を総合的に捉えて判断する広い力と視野を持って、専門看護分野の専門性を発揮しながら専門看護師の6つの役割「実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究」を果たし、白十字病院全体や地域の看護の質向上につとめています。

認定看護師とは

Certified Nurse

看護師として5年以上の実験経験を持ち、認定教育機関で615時間以上の研修を修了し認定審査に合格することで取得できる資格です。5年毎に資格の更新が必要です。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践を行い、認定看護師の3つの役割「実践・指導・相談」を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図って



◆ リソースナース会 ◆

白十字病院の専門看護師・認定看護師・看護部長で、毎月リソースナース会を開催しています。コンサルテーションの勉強会、リソースナース便りの作成、年間計画の進捗状況の確認をしています。活発な意見交換をし、お互い切磋琢磨し合っています。



います。

認定看護管理者とは

Certified Nurse Administrator

看護師として5年以上の実験経験を持ち、そのうち通算3年以上の看護管理経験を持ち、認定教育機関で、465時間以上の研修の受講または、看護管理に関連する学問領域の修士以上の学位を取得している者で、認定審査に合格することで取得できる資格です。5年毎に資格の更新が必要です。患者やその家族、地域住民に対して、より充実した看護を提供できるよう組織に働きかけ、組織全体の看護の質を向上させる役割があります。

地域医療の発展にも貢献

白十字病院では、「専門・認定看護師勉強会」を2022年よりWebで毎月開催して

います。院内の看護師だけでなく、地域の病院・施設の看護師、多職種の方にも多く参加いただいています。これまで延べ1799名に参加いただきました。新人からベテランまで皆で勉強し合える場を更にパワーアップしていきたいと思っています。

【専門看護師】

- がん看護専門看護師 … 1名
- 【認定看護師】
- 感染管理認定看護師 … 1名
- 緩和ケア認定看護師 … 2名
- 手術看護認定看護師 … 1名
- 皮膚排泄ケア認定看護師 … 2名
- がん化学療法認定看護師 … 1名
- 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 … 1名
- クリティカルケア認定看護師（特定看護師） … 2名
- 感染管理認定看護師（特定看護師） … 1名
- 脳卒中看護認定看護師 … 1名

【認定看護管理者】

- 認定看護管理者 … 2名

皮膚・排泄ケア認定看護師(ETナース)

ET(Enterostomal Therapy)ナースは、ストーマを造設した患者のケアに専門者を教育する目的で、昭和51年に日本で初めて誕生しました。平成8年は、日本看護協会皮膚排泄ケア認定看護師教育課程に移行しました。梶西さんは、昭和61年より、ETナースとして、福岡大学病院、糸島医師会病院、福岡県看護協会でも活躍されました。現在も、学会の座長など様々な場所で活躍し、白十字病院では、週3回勤務していただいています。患者さんに優しく声をかけ、寄り添う姿は、白十字病院のナースの姿です！

皮膚排泄ケア
認定看護師
ETナース
……
梶西 ミチコ



当院の
レジェンド
ナース

～365日休むことなく病院食を提供。栄養指導・栄養管理など多方面で活躍～

“食は医なり”食べることにに関するプロフェッショナル

当院の栄養管理部は多種多様な食事を管理し、患者さんの健康回復のために一翼を担っています

食事も医学的な効果があること

病気の治療において大切な要素の一つに“食事・栄養”があります。食事が医学的な効果を持つという考え方は、医食同源(いしょくどうげん)という古からの概念に基づいています。これは、食事が薬と同じように、健康を維持し、病気を予防する力があるという考え方です。今までの医学的な研究で、十分な栄養をとることで病気の改善、入院期間の短縮、早期の離床を促すことが明らかになっています。食事は毎日摂るので、そのバランスや摂取の仕方、身体に悪影響を与えることもあります。実際に生活習慣病のほとんどは、毎日の食習慣によって引き起こされます。食事を通じて、私たちは体に必要な栄養素をバランスよく摂取することができ、それによって健康を維持し、病気を予防することができます。食事を薬のように捉え、意識的に健康的な食材を選ぶことが、長期的な健康の維持に重要です。

病院における管理栄養士

急性期病院における管理栄養士は、患者の回復と治療効果を最大化するために重要な役割を果たします。外傷、手術、急性疾患などで治療を受ける患者は、体力の消耗や代謝の変動が激しいため、栄養管理は不可欠です。管理栄養士は、患者の病状や治療内容、身体状況に応じて個別の栄養プランを



作成し、適切な栄養素を提供します。エネルギーやタンパク質の補充、ビタミンやミネラルのバランスを考慮し、治療効果を高める栄養管理を行います。また、経口摂取が困難な患者には、経管栄養や静脈栄養といった代替方法を用いて、必要な栄養を確保します。特に、嚥下障害や重篤な病状の患者に対しては、安全で効果的な栄養補給が求められます。管理栄養士は、栄養サポートチーム(NST)や医師、看護師、リハビリテーションスタッフなどと連携し、患者の栄養状態をモニタ

リングしながら、適切な栄養ケアを提供します。また、退院時には栄養指導も行い、外来へとつなげていきます。急性期病院において、管理栄養士は迅速かつ専門的な対応で、患者の早期回復を支援する重要な存在です。

楽しい食事の提案 (イベント食)



イベント(行事)の日や季節の旬の食材を使ったり楽しい食事を提供!

by まつぐつど

Q. 病院給食はどのように作られるの？



厨房スタッフと献立の打合せ

厨房スタッフの昼礼開始

大量のフルーツをカット

ミートローフを一気に焼きます

カットして盛り付け

大きな鍋で炒めます

指示通りトレーに並べます

刻み食などもあるので気を付けて

管理栄養士が数人で必ず検査

スタッフのお気に入り

ワクワクする秋の空

秋の澄んだ空が私のお気に入りです。昨年の航空祭を見に行ったとき、幼い頃に「パイロットになりたい」という夢を思い出しました。5歳のとき、朝早起きして両親が連れていってくれた航空祭。秋の澄んだ空を突き抜ける機体、空の広さに感動しました。私に夢をくれた最も思い出に残るイベントです。

私は当時から水泳を習い、毎年全国大会へ出場しました。遠征での飛行機移動ではワクワクし、ずっと窓側の席で空を眺めている少年でした。

そんな遠征先で、私のライバルであり仲間の幼馴染と進路について話しているとき「パイロット目指すわ」と一言。私は幼馴染の言葉に驚きつつ、夢だった空に関わる仕事で水泳を活かせる仕事を選び、海上保安官(海猿)になりました。

今では、私の幼馴染はパイロットになり、私は培った経験を活かして当院の救急センターで救急救命士として働いています。昨年の航空祭で子供たちがパイロットになった幼馴染にサインを求めている姿を見て「自分も幼い頃はこんな感じだったのか」と思い返しました。

水泳を通じて出会った仲間と今でも交流しており、様々な道で活躍する話を聞く度に、私も人に夢を与えることができる仕事をしようと改めて思っています。

ワクワクする秋の青空。「幼馴染に負けないぞ」という想いで見上げます！

空と海



いいね！

- # 秋の澄んだ空
- # 幼い頃の夢
- # 海上保安官(海猿)
- # 幼馴染はパイロット
- # 航空祭



菅 卓也
TAKUYA SUGA
看護師(救急救命士)
出身地: 福岡県
趣味: 料理

スタッフの仕事

眼の健康をサポート

白十字病院に入職して4年目になりました。視能訓練士の稲藪です。視能訓練士は視機能を回復するための矯正や訓練、それに伴う検査などを行う眼の専門技術者です。視能訓練士になるには大学や専門学校で視能訓練学、眼疾患学、眼科解剖生理学などを学び国家試験に合格する必要があります。

私は人と関わる仕事がしたいと思い医療職を検討しはじめ、学校説明会に参加した際に在校生の「視覚というひとつの分野に特化し専門性が高く学びがいが

ある」という言葉に惹かれ視能訓練士を志しました。

現在、視力・眼圧・眼鏡合わせなどの一般検査や白内障術前検査、視野検査等の業務を主に行っております。検査は医師の指示に従って行いますが、診断や治療に必要と思われる検査を提案し追加で行えるようになったときはとてもやりがいを感じます。また眼科では自覚的な検査が多いため患者さんに検査の内容をしっかりと理解していただくことで、正確な検査結果へ繋がります。自分の知識量の少なさや技術の拙さを実感することも多くありますが、患者さん一人ひとりの性格や要望を読み取り、その方にあった検査方法や検査説明の内容を考えて取り組むよう常に心がけています。これからも患者さんの不安に寄り添い医師の診断の手助けとなる精度の高い検査ができるよう精進していきたいです。

視能訓練士



いいね！

- # 視能訓練士とは
- # 眼の専門技術者
- # 人と関わる仕事
- # 患者さんの不安に寄り添いたい



稲藪 美羽
MIYA INAYABU
視能訓練士
出身地: 大分県
趣味: 旅行、企画展巡り



医療法人 橋仁心会

たちばなクリニック下山門

○内科、循環器内科、糖尿病内科、肝臓内科、心臓リハビリテーション

全てのライフステージで最高のパフォーマンスを

〒819-0052
福岡県福岡市西区下山門1丁目13-13
TEL:092-894-6777

診療時間	月	火	水	木	金	土
08:30~12:30	●	●	●	●	●	●
14:00~18:00	●	●	●	●	●	×

※休診日: 土曜午後・日曜・祝日 ※月曜午後: 循環器専門医による診療



医療法人

案浦クリニック

○小児科・内科・訪問リハビリ・訪問看護

地域社会から信頼される医療、介護の提供を行います

〒814-0022
福岡県福岡市早良区原5丁目22番13号
TEL:092-821-6458

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:30~17:30	●	●	●	15:30~17:30	●	訪問診療

※休診日: 日曜・祝日 ※第2・4水曜日の外来は副院長が担当します

ちいきと共に元気で笑顔あふれる地域に！

地域貢献活動

白十字会では誰もが住みやすいまちづくりに貢献するため、様々な地域活動にも精力的に取り組んでおります。地域の皆様の健康づくりに寄与すべく医師や看護師、歯科衛生士など各専門職が健康講座を企画し開催しています。また、住民同士の交流や医療介護相談を受け付ける取り組みとして地域カフェ(名称; つながるカフェ)を毎月開催しています。9月には初めて石丸校区のお祭りに出店致しました。このように様々な地域活動を通じて地域住民の皆様との交流を図り、我々白十字会も地域の一員としての自覚を持ち、誰もが住みやすいまちづくりに微力ながら貢献できればと考えております。

まるきた水産とコラボ！
めんたいこ作り



ノルディックウォーク



脳卒中講座

サロンサポーター養成講座

射的と、おかしすくい~



2024.9.21
石丸祭り
出店

石丸祭りに出店！
たくさんの子供たちが
来店してくれましたよ~



最新の情報をGET!
LINE公式アカウントからは講座に関する情報をいち早くお届け!



Instagramのフォローもお願いします!

外来担当医表

2024年10月1日時点

予約 / 予約の変更 / 予約の確認 (月曜～金曜/8:30～17:00)

■受診受付時間/8:45～11:30(月～金曜日)

※時間帯予約制となっております。
事前に予約受付コールセンターで予約をお願いします。

0120-19-8912 (フリーダイヤル)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
総合診療科	午前・午後	最勝寺 佑介		最勝寺 佑介		最勝寺 佑介
内科 (第5月曜日:休診)	午前初診	永田 大(福大) (内分泌内科)(第1・3週)/ 濱田 直樹(福大) (呼吸器内科)(第2・4週)	稲田 悠希 (心臓血管内科)	矢次 博 (呼吸器内科)	原田 久嗣 (糖尿病内科)(第1・3・5週)/ 三戸 隆裕 (心臓血管内科)(第2・4週)	矢野 雅也 (心臓血管内科)
糖尿病内科	午前初診	岩瀬 正典	横溝 舞子	長倉 祐紀	原田 久嗣	井手 均
	午前再診	岩瀬 正典/ 井手 均/ 横溝 舞子	岩瀬 正典/ 横溝 舞子/ 高木 可南子	長倉 祐紀/ 横溝 舞子/ 原田 久嗣	井手 均/ 原田 久嗣/ 高木 可南子	岩瀬 正典/ 井手 均/ 横溝 舞子
脳・血管内科	午前	徳永 敬介	熊井 康敬	坂井 翔建	由比 智裕	中西 泰之
	午後再診		清原 卓也(九大)	熊井 康敬		
心臓血管内科	午前	矢野 雅也(第1・3・5週)/ 三戸 隆裕(第2・4週)/	稲田 悠希 (内科外来兼務)	板東 翔 (睡眠時無呼吸外来兼務)	三戸 隆裕 (第2・4週内科外来兼務)	矢野 雅也
	午後再診	ペースメーカー				
消化管内科	午前	岡村 活揮/ 中尾 凜	工藤 哲司/ 中尾 凜	井浦 登志実/ 岡村 活揮	井浦 登志実	工藤 哲司
肝臓・胆のう・膵臓 内科	午前	内田 洋太郎	木村 遼	内田 洋太郎 ※午前再診のみ	木村 遼 ※午前再診のみ	
	午後再診			向坂 彰太郎		
腎臓内科	午前	酒匂 哲平	木村 廣志	酒匂 哲平	平野 直史	東 和樹
	午後再診		腎療法選択外来 (14:00～16:00)		PD外来 腎療法選択外来 (14:00～16:00)	
呼吸器内科	午前	濱田 直樹(福大)		矢次 博		松本 武格
	午後					
内分泌内科	午前	永田 大(福大)				萬代 幸子(九大)
	午後					
脳神経内科	午後				馬場 康彦(福大)	
血液内科	再診		河津 大地(福大)			中島 勇太(福大)
もの忘れ外来	午後				入江 克実 (13:00～15:00)	
精神科	午前	平河 則明(九大) 平野 羊嗣(九大)第4		平河 則明(九大) (8:30～13:00)		比嘉 逸人(九大)
	午後	平野 羊嗣(九大)第4				
外科	午前	谷 博樹/ 浅生 義人※初診のみ	浅生 義人/ 武富 啓能	浅生 義人/ 梶谷 竜路	谷 博樹/ 梶谷 竜路	中村 勇太郎/ 武富 啓能
	※淵野:第1・3木曜日午後(13:00～15:00)再診のみ					
脳神経外科	午前	林 修司	井上 亨/ 平尾 宜子	福田 健治 (脳血管内治療)	松田 浩大	藤原 史明 (脊髄末梢神経)※再診のみ
	午後	藤原 史明 (脊髄末梢神経) ※初診のみ				藤原 史明 (脊髄末梢神経)※初診のみ/ 入江 由希乃
心臓血管外科	午前		住 瑞木/ 江石 惇一郎		住 瑞木/ 徳永 峻吾	助弘 雄太(福大) ※再診のみ
	午後		尼子 真生		尼子 真生	
乳腺外科	午前	田中 益美(福大)		松尾 文恵		
整形外科	午前	小林 知弘/ 西山 祐加	清水 黎玖/ 伊崎 輝昌 (福大建築・肩関節外来)	小林 知弘 (膝・股関節外来)/ 緒方 裕文(福大)	田代 勇人/ 西山 祐加	清水 黎玖/ 田代 勇人
形成外科	午前	伴 楓子	眞鍋 剛	伴 楓子	眞鍋 剛	伴 楓子
泌尿器科	午前	吉田 一博/ 阿部 裕典	山崎 史裕/ 阿部 裕典	吉田 一博/ 藤川 愛子	吉田 一博/ 山崎 史裕	山崎 史裕/ 阿部 裕典
	午後再診		羽賀 宣博(福大)			
眼科	午前	藤原 恵理子	藤原 恵理子 ※術前患者のみ	福大医師/ 藤原 恵理子※予約のみ	藤原 恵理子 ※術前患者のみ	松本 拓(福大)/ 藤原 恵理子※予約のみ
歯科口腔外科	午前・午後	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 近藤 誠二(福大)	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 一木 志保(福大)	嶋村 知記/青柳 直子/ 眞野 亮介(福大)/ 豊福 明 (東京化学大学)※第2週のみ
皮膚科 ※入院患者	午後					清水 裕毅(福大)
肺がん外来	午後		中島 裕康(福大) ※第2・4週のみ			



社会医療法人財団 白十字会
白十字病院



〒819-8511 福岡市西区石丸4丁目3-1
TEL:092-891-2511 / FAX:092-881-4491
https://www.fukuoka.hakujyujikai.or.jp/

社会医療法人財団白十字会 白十字病院 白十字病院だより 「秋号」 Vol.11 2024.10 発行:広報委員会(編集長:福田健治 編集担当:横川亜希代・山田公美) 発行日 令和6年10月